

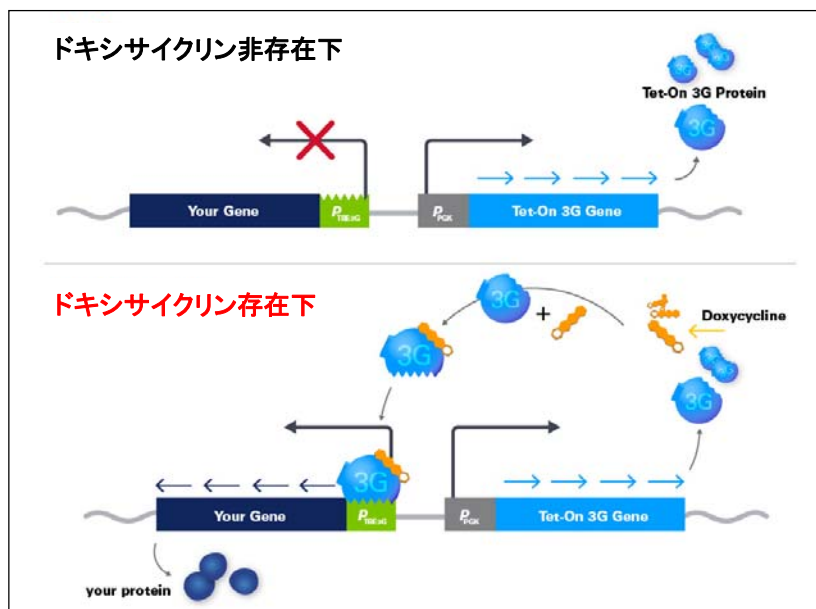
調節ベクターと応答発現ベクターが1ベクターになった「Tet-One™ System」が登場！

Tet-One™ Inducible Expression System シリーズ

NEW

Tet-On® 3G Protein配列(調節ベクター)とテトラサイクリン応答因子配列(応答発現ベクター)をまとめてワンベクターに！それが **Tet-One™ System** です！

「Tet-One™ System」の構造と遺伝子発現制御の仕組み



【上図：ドキシサイクリン非存在下】

ヒトPGKプロモーターにより、Tet-On 3G Proteinは構成的に発現されるが、ドキシサイクリン非存在下ではTRE 3Gプロモーター(P_{TRE3G})に結合できず、目的遺伝子も転写されない。

【下図：ドキシサイクリン存在下】

培養液中にドキシサイクリンが添加されると、Tet-On 3G Proteinが構造変化して P_{TRE3G} に結合し、 P_{TRE3G} 下流にクローニングした目的遺伝子の転写を活性化させる。

「Tet-One™ System」のここがポイント！

- ☑ **形質転換は1回だけ**。従来システムに比べて発現系の構築が簡単です！
- ☑ バックグラウンドが低く、ドキシサイクリンに対する感受性が高いため、**厳密な遺伝子発現制御が可能**
- ☑ **プラスミド型とレトロウイルス型**の2システムを用意しました！
さらにレトロウイルス型には薬剤選択マーカーとしてpuromycin耐性遺伝子を持つタイプもあり。

製品リスト

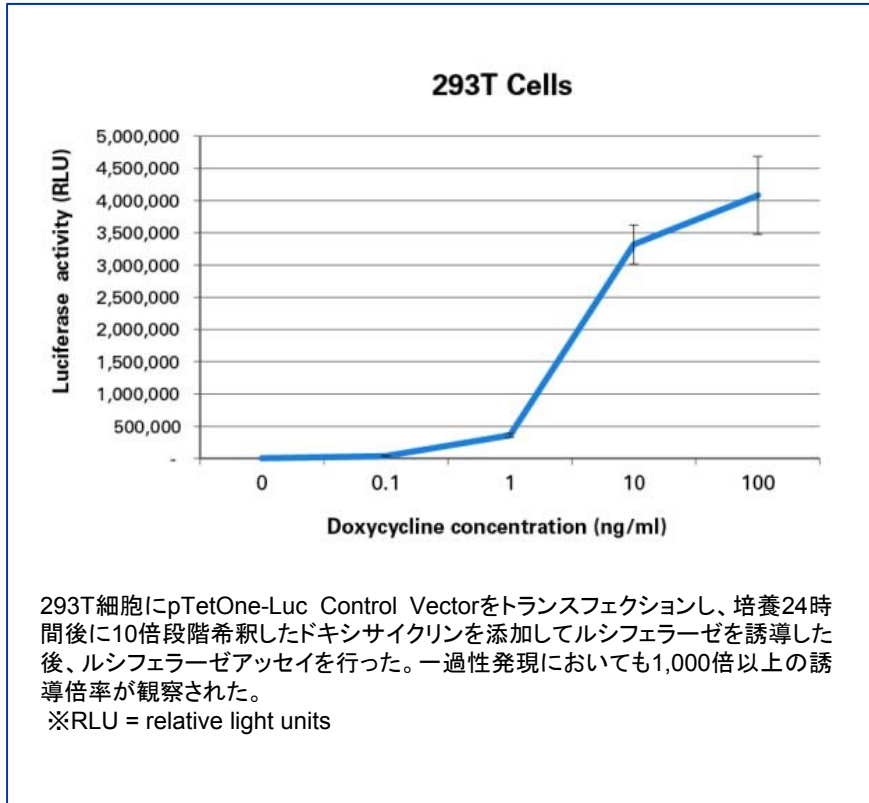
製品名	容量	製品コード	価格(税別)	
Tet-One™ Inducible Expression System	1 Kit	634301	¥200,000	ラ 営
Retro-X™ Tet-One™ Inducible Expression System	1 Kit	634304	¥280,000	ラ 営
Retro-X™ Tet-One™ Inducible Expression System (Puro)	1 Kit	634307	¥280,000	ラ 営

ラ ご購入に際してライセンス確認書が必要となります。

営 営利施設の場合、ご購入前にライセンス(有償)を取得する必要があります。

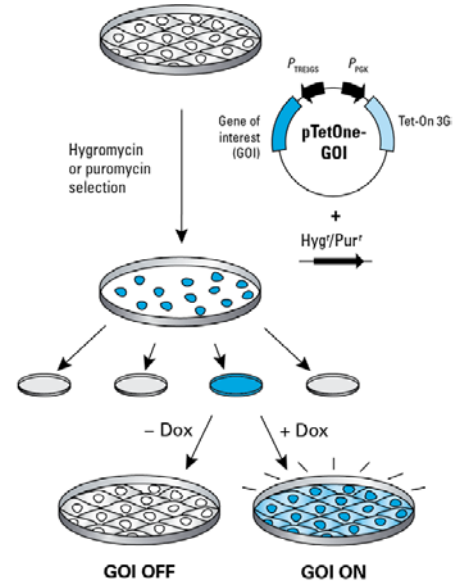
裏面では実施例をご紹介します

■ 実施例1: pTetOne-Luc Control Vectorをトランスフェクションした293T細胞における一過性ルシフェラーゼ発現誘導



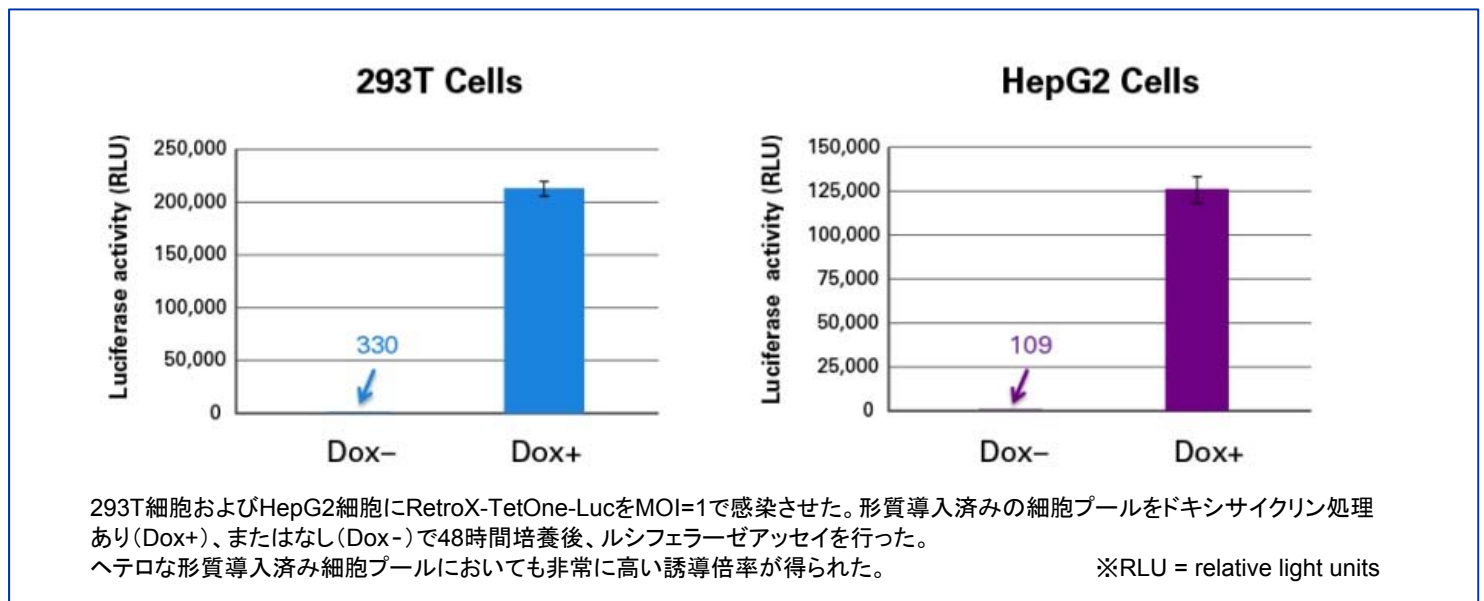
【参考】発現系構築の流れープラスミド型の場合ー

- ① 目的遺伝子(GOI)をクローニングしたpTetOneベクターとリニアセクションマーカークをターゲット細胞にコトランスフェクションし、薬剤マーカーで選択
- ② 細胞クローンをピックアップし、ドキシサイクリン応答性における目的遺伝子の発現を確認してスクリーニングする。



Protocol is Simple !

■ 実施例2: RetroX™-TetOne-Luc retrovirusを用いたルシフェラーゼ遺伝子の発現誘導



- ・本チラシで紹介した製品はすべて研究用として販売しております。ヒト、動物への医療、臨床診断用には使用しないようご注意ください。また、食品、化粧品、家庭用品等として使用しないでください。
- ・タカラバイオの承認を得ずに製品の再販・譲渡、再販・譲渡のための改変、商用製品の製造に使用することは禁止されています。
- ・本チラシ記載の価格は2013年12月26日現在の希望小売価格です。価格に消費税は含まれておりません。
- ・ライセンス情報については弊社ウェブサイトにてご確認ください。
- ・本チラシに記載された社名および製品名は、特に記載がなくても各社の商標または登録商標です。

2013年12月作成G

タカラバイオ株式会社

東京支店 TEL 03-3271-8553 FAX 03-3271-7282
 関西支店 TEL 077-565-6969 FAX 077-565-6995
 テクニカルサポートライン
 TEL 077-565-6999 FAX 077-565-6995
 Website <http://www.takara-bio.co.jp>
 Facebook <http://www.facebook.com/takarabio.jp>

取扱店